

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道的石車帰線道路舗装工事	阿蘇市	5,091,049	4,400,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道的石車帰線道路舗装工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿蘇市		
交付金事業実施場所		阿蘇市車帰		
交付金事業の概要		<p>市道的石車帰線(事業期間:平成22年度～) 本市道は、沿線に公民館がある等、地域住民にとって生活に欠かせない重要な道路です。しかし、舗装の老朽化による凹凸等で通行に支障をきたしている状況です。このため、舗装工事を行い、路面状態を良好にすることで、安心安全な通行を確保し、地域住民の日常の通行や緊急時の通行が安心・安全に行えるよう整備を行うものです。</p> <p>施工延長L=80.0m 表層工A=343.0m² 上層路盤工A=343.0m² 下層路盤工A=343.0m² 路床工A=343.0m² 路肩排水2箇所 区画線(W=15cm)L=160.0m</p>		
総事業費		5,091,049	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000 (4,400,000)
交付金事業の成果目標		市道的石車帰線の未整備区間については老朽化により路面が凹凸しており、地域住民の日常の通行や緊急時の通行を妨げる恐れがあります。よって、平成29年度以降も引き続き整備を行い、安心安全な通行を確保することで、利用者の福祉の向上を目指します。		
交付金事業の成果指標		平成29年度は、事業総延長約944mの内、80mの施工を行い、全体の89%の進捗率を目指します。		
交付金事業の成果及び評価		市道的石車帰線は老朽化により路面に凹凸ができ、通行に支障をきたしているため、平成22年度から整備を行っています。平成29年度は、計画通りに整備を行い、総延長約944mの内、89%の進捗となりました。整備が完了した区間は、舗装が改良されたことにより、利用者の安心・安全な通行に寄与しています。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路整備		指名競争入札	株式会社 島村組	5,091,049
		計		5,091,049
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H34年度	